（様式１)

**主 任 技 術 者 兼 務 届**

令和　　年　　月　　日

東御市長　様

住　所

商号又は名称

代表者名

建設工事の技術者の専任に係る取扱いについて、主任技術者を兼務することとしたいので届け出ます。

なお、建設業法第26条第３項が、公共性のある施設等に関する重要な工事について、より適正な施工を確保するという趣旨で設けられていることにかんがみ、各々の工事について適正な施工を行います。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主任技術者氏名 | |  | |
| 主任技術者連絡先 | | 通常： | 緊急時： |
| 当該東御市発注工事 | 工事名及び  工事場所名 |  | |
| 工期 |  | |
| 請負代金額 |  | |
| 主任技術者  兼務期間 |  | |
| 備考 |  | |
| 他の工事 | 工事名及び  工事場所名 |  | |
| 工期 |  | |
| 請負代金額 |  | |
| 発注者名 |  | |
| 監督員氏名 | （連絡先　　　　　　　　　　　　　） | |
| 備考 |  | |
| 兼務条件の確認 | | 「建設工事の技術者の専任に係る取扱いについて」第２の以下の兼務条件を全て満たしています。   1. □対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事　　である。   □相互に調整を要する工事である。  具体的理由：    (2) 工事現場の相互の間隔が10km程度である。（およそ　　km）  (3) 工事の数は、専任が必要な工事を含む２件である。  (4) いずれの工事でも監理技術者ではない。  **注**(1)の□のいずれかに☑をし、具体的理由を必ず記入してください。  (2)に工事現場相互の間隔を記入してください。 | |